

嘉麻市社協だより

えがお

No.150

発行日/2018.8.1



西日本を襲った記録的豪雨 ～嘉麻市にも大きな被害がありました～



社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751

FAX 0948-83-8005



<https://www.facebook.com/kama.swc>

<http://kama.syakyo.com>

✉ info@kama.syakyo.com

市の要請を受け、嘉麻市災害ボランティアセンターを立ち上げ



台風7号が通過した後も天気はすつきりせず、7月5日から6日にかけて西日本を中心に10数年に1度と言われる大雨となりました。

悪天候の予報が報じられるたびに、市内の気になる方々を訪問して避難を呼びかけ、また避難生活を続けている方には、不安や心配なことを伺いました。

6日の午後から雨の勢いは増し、水位が上がる川を見れば恐怖を感じる中、西野行政区が土砂崩れで孤立しているとの情報が入り、職員2名で駆けつけました。現場には消防隊員や消防団の方々がおられ、安全を確認しながら道路を迂回し、田んぼの畦道を歩いて西野集会所に到着しました。

電線が寸断された影響で辺りは停電し、数世帯が集会所で不安と恐怖の中、一夜を

明かされました。翌日7日は朝から、同じルートで孤立している13軒を訪問し、被害状況や必要な物資を確認した上で、区長さんと一緒に食料や水を届けました。

市内全域を回って現地調査をする中で、様々な困りごとが出ていたため、嘉麻市役所防災対策課と協議し、9日に嘉麻市災害ボランティアセンターを立ち上げ、事前登録制によるボランティアさんを募集しました。また、市内の社会福祉法人が加入するかま福祉ネットワーク委員会にも協力を依頼しました。

日を追うごとに、被害に遭われた方から寄せられる相談は増え続け、自宅や敷地に入った土砂の撤去や家財の移動などの活動を行いました。連日、酷暑の中での作業でしたが、県外からもボランティアさんが来てくれました。

また、「嘉麻市が災害ボランティアセンターを立ち上げると聞いたから」と、今までの災害支援でつながった社会福祉協議会やNPO法人、ボランティアさんたちから、支援物資が届いたり、土砂かきをしてくださったりと、応援してくれました。

大切なつながりをかみしめながら、また、今まで現場で教えてもらったことを生かしながら、ボランティアセンターを運営し、また、普段の地域福祉活動の大切さを改めて実感することができました。

ボランティア登録者数
.....165名
活動延べ人数
.....343名
ニーズ.....23件

平成30年7月23日現在

法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり、理事会、評議員会を開催いたしました。

第61回理事会

《開催日》平成30年6月13日(水)

【議案第187号】

平成29年度事業報告及び収支決算について
監査報告

【議案第188号】委員会委員の選出について

第2回定時評議員会

《開催日》平成30年6月29日(金)

【議案第84号】

平成29年度事業報告及び収支決算について
監査報告

平成29年度 主な事業報告・収支決算報告

平成29年度の事業報告及び収支決算報告については、6月13日の理事会で承認され、6月29日の定期評議員会で議決されました。

法人運営部門

- 改正された社会福祉法に基づく法人運営
 - ・会長・副会長会議の開催 5回
 - ・理事会の開催 3回
 - ・評議員会の開催 2回
 - ・苦情解決第三者委員会の開催 1回
 - ・内部監査の実施 1回 ・外部監査の実施 13回
- 職員体制の充実及び職員の資質向上
 - ・接遇マナー研修の開催
- 市民生活に密着した事業の推進
 - ・チャイルドシートの貸出 64件
 - ・紙おむつ宅配事業の実施 利用者数 15人
 - ・福祉機器(車いす)貸出 37件
- 地域の安全と環境保全につなげるために
 - ・空き家管理住まいのサービス 管理家屋 10軒



- その他の事業活動
 - ・バス待合所の管理 35ヵ所
- アルミ缶等リサイクル事業
 - ・総量 2,980kg

平成29年度資金収支計算書

		勘定科目	決算額
事業活動による収支	収入	会費収入	1,313,000
		寄附金収入	2,811,302
		経常経費補助金収入	39,945,200
		助成金収入	113,444
		受託金収入	65,692,951
		貸付事業収入	0
		事業収入	33,003,926
		介護保険事業収入	23,927,280
		障害福祉サービス等事業収入	11,159,120
		受取利息配当金収入	79,040
	その他の収入	780,099	
	事業活動収入計		178,825,362
	支出	人件費支出	151,016,012
		事業費支出	43,499,186
事務費支出		6,210,488	
貸付事業支出		0	
助成金支出		2,065,980	
負担金支出		532,000	
その他の支出		89,190	
流動資産評価損等による資金減少額		11,300	
事業活動支出計		203,424,156	
事業活動資金収支差額		△ 24,598,794	
に よ る 収 支	収入	固定資産売却収入	784,568
		施設整備等収入計	784,568
	支出	施設整備等支出計	0
施設整備等資金収支差額		784,568	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収入	積立資産取崩収入	8,939,807
		拠点区分間繰入金収入	0
		サービス区分間繰入金収入	0
		その他の活動による収入	10,919,890
	その他の活動収入計		19,859,697
	支出	積立資産支出	75,377
		拠点区分間繰入金支出	0
		サービス区分間繰入金支出	0
		その他の活動による支出	4,237,450
	その他の活動支出計		4,312,827
その他の活動資金収支差額		15,546,870	
予備費		0	
当期資金収支差額合計		△8,267,356	
前期末支払資金残高		35,982,617	
当期末支払資金残高		27,715,261	

(単位：円)

●成年後見制度の啓発

- ・フォーラムの開催 参加者数 60人
- ・出前講座の開催 3回

●市民後見人養成講座の開催

- ・第五期市民後見人養成講座(基礎講習)の開催 受講修了者 13人



かまひきこもり相談支援センター

●相談及び支援事業

- ・相談件数 175件
- ・家族の集い定例会の開催(寄ってこハウス) 回数 11回 参加者数 49人

●ひきこもりに関する啓発事業

- ・ひきこもりの支援などに関する勉強会の開催 参加者数15人

●居場所づくりの推進

- ・フリースペースの開催(寄ってこハウス) 開設回数 46回 延べ参加者数 218人

●その他

- ・視察の受け入れ 1回



かま自立相談支援センター

●相談件数 2,291件

- ・自立に向けた働きかけ 継続相談・支援回数 1,488回
- ・支援プランの策定 自立支援プラン 38件 家計支援プラン 14件

●支援調整会議の開催 12回

●就労支援

- ・情報提供 60回 就労等につながった件数 12件

●家計相談支援事業に関することの相談 5件

- ・自立に向けた働きかけ 継続相談・支援回数 153回

●生活福祉資金貸付事業

- ・相談件数341件 貸付件数40件 貸付総額9,248,000円

●フードバンク事業

- ・食品及び物品の協力件数 59件
- ・食品を届けた延べ回数 91回
- ・物品を届けた延べ回数 8回

●求職登録状況

- ・求職登録者数 16人 就労につながった方 6人

●その他

- ・視察研修

地域福祉活動推進部門

嘉麻生活支援・相談センター
(コミュニティーワークセンター)

●総合相談の充実

- ・福祉なんでも相談の受け付け 918件
- ・弁護士による法律相談 37件
- ・心配ごと相談 9件

●会員の募集及び拡充

- ・会員数 1313件

●地域福祉部の拡充・活動支援

- ・地域福祉部に対する活動助成件数 17件(稲築地区)
- ・福祉推進員代表者会の開催 6回 出席者数22人

●ふれあい・いきいきサロンの拡充・活動支援

- ・ふれあい・いきいきサロン 33カ所

●地域支えあい事業の推進

- ・地域支えあい事業の推進 利用件数 109件

●社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進

- ・かま福祉ネットワーク会議の開催 参加者 19施設27人
- ・社会貢献活動に取り組むための話し合い 3回

●広報活動の推進

- ・広報紙「えがお」の発行 発行回数 12回
- ・ホームページでの情報の発信 アクセス数 5,515件
- ・ブログでの情報発信 335回



●子育て用品リユースセンターの運営

- ・利用者数 796人 寄付物品数 8,195点
- ・リユース品数 6,018点

●在宅介護者の集い

- ・在宅介護者の集い 定例会 10回 延べ参加者数 68人



●共同募金運動への協力

- ・街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金への協力

かま権利擁護センター

●相談受付 1,837件

●日常生活自立支援事業の基幹的社協

- (飯塚市・嘉麻市・桂川町)としての事業推進
- ・新規契約件数 15件 利用者数 69人
- ・書類等預かりサービスの実施 新規契約件数 1件 利用者数 23人

●本会独自の地域福祉権利擁護事業及び権利擁護支援の実施

- ・金銭管理・生活支援サービスの実施 新規契約件数 9件 利用者数 21人
- ・財産保管サービスの実施 新規契約件数 0件 利用者数 2人

●その他権利擁護支援の実施

- ・権利擁護支援運営委員会の開催 4回

●法人後見等の実施及び積極的受任

- ・財産管理、身上監護の実施 受任者数 5人 支援回数 133回
- ・法人後見等社協連絡会の開催 参加者数 32人
- ・定期監査の実施 4回

在宅福祉推進部門

●介護保険事業の推進

- ・居宅介護支援事業の実施
月平均利用者数 45人
- ・介護予防居宅介護支援事業の実施
月平均利用者数 19.2人
- ・訪問介護事業の実施
嘉麻北 月平均利用者数 16.5人
嘉麻南 月平均利用者数 4.5人
- ・介護予防訪問介護事業の実施
嘉麻北 月平均利用者数 22.9人
嘉麻南 月平均利用者数 10.6人



●障害者自立支援事業の推進

- ・障がい者居宅介護事業
嘉麻北 月平均利用者数 7.3人
嘉麻南 月平均利用者数 4.4人
- ・障がい者同行支援事業
嘉麻北 月平均利用者数 2.5人
嘉麻南 月平均利用者数 5.6人
- ・障がい者移動支援事業
嘉麻北 月平均利用者数 1人



かま障がい者地域生活支援センター

●相談受付 95件

●障がい児日中一時支援事業

- ・嘉麻北障がい児日中一時支援事業所
延べ利用回数 769回
- ・利用児童交流会の開催 3回 延べ参加者数 60人
- ・音楽の時間の開催 24回 延べ参加者数 167人



●障害者総合支援法に基づく指定計画相談支援事業の指定に向けた体制の整備

- ・利用者数 6人
- ・サービス等利用計画の作成 6件
- ・モニタリングの実施 8件

受託事業管理運営部門

●受託事業の推進

- ・配食サービス事業 延べ利用者数 2,884人
延べ配食数 60,577食 朝食延べ提供数 5,446食
- ・高齢者生きがい活動支援通所事業
月平均利用者数38.7人 月平均延べ利用者数137.3人
- ・生活管理指導員派遣事業
嘉麻北 月平均利用者数 4人
嘉麻南 月平均利用者数 3.3人



かまボランティア・市民活動センター

●相談受付 87件

●ボランティア活動コーディネート

- ・13施設(団体) 活動参加者 87人

●ボランティア保険への加入促進

- ・ボランティア活動保険 加入者数 547人
- ・ボランティア行事用保険 加入件数 52件

●ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催 2回

●災害ボランティア連絡会の開催 出席者数 12人



●福岡県立稲築志耕館高校1年生ボランティア体験学習への支援

- 参加者数 111人

指定管理施設の管理・経営

●指定管理施設の管理・経営

- ・山田ふれあいハウスの管理及び利用促進
開所日数 354日 延べ利用者数 9,736人
- ・山田ふれあいハウス会議室の利用促進
利用回数 49回 延べ利用者数 377人



「近所の集まり」千手行政区

7月1日(日)、千手いこいの家で行われた千手行政区代中村の「どうぎようより」におじゃましました。

嘉穂校区では、同じ年代のお嫁さん達が集まり、食事をしながら親睦を図る「おかんのんこ」(若妻会)や伊勢神宮に参拝したメンバーが集まる「同行」が、今でも残っているそうです。

写真のみなさんは、昭和50年から定期的に集まり、お弁当や自家製の漬物などを持ち寄って、家族のことや心配ごとなど、いろいろ話をしています。

「知らない土地にお嫁に来て友達がいらない中、新しい友達ができたよ」「この集まりは、昔から続くもので家族から気持ちよく送り出されたよ」と話されました。仲間づくりのきっかけとなる素敵な集まりでした。



在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々がいろいろな情報交換をつうじて、楽しくリフレッシュしています。

- 平成30年8月9日(木)
- 平成30年9月13日(木)
- 稲築住民センターにて(石崎1-143番地3)
- ※時間は13時～15時です。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

- 平成30年8月25日(土)
- 平成30年9月22日(土)
- ふれあいハウスにて(上山田502番地6)
- ※時間は13時30分～15時です。

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

- 平成30年8月30日(木)
- 平成30年9月27日(木)

フリースペース

家から歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

- 毎週木曜日 13時30分～15時30分
- 平成30年8月2日(木)、9日(木)、16日(木)、23日(木)、30日(木)
- 平成30年9月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)

※ひきこもり家族の集い、フリースペースは寄つてこハウスで行います。時間はいずれも13時30分～15時30分です。日時等が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会
0948-14210751
E-mail:tlkiki@kama.syakyu.com

ボランティア募集情報

デイサービスでの話し相手

NPO法人良創夢 嘉麻良創夢デイサービスセンターでは、話し相手やレクリエーションのお手伝いをしていただける方を下記のとおり募集しています。

記

- 日時** 随時(月～土曜日)
※詳しい時間帯については、調整いたしますのでご相談ください。
- 場所** 嘉麻市良創夢デイサービスセンター
(住所:嘉麻市飯田511-1)
- 内容** 話し相手、レクリエーションのお手伝い
- 備考** 動きやすい服装でご参加ください。

社会福祉法人 幸容会 筑豊学園

入居者の見守りやレクリエーションのお手伝いをしていただける方を下記のとおり募集しています。

記

- 日時** 月～金(9時～16時)
※活動可能な日、時間帯でかまいません。
- 場所** 上山田531番地94
- 内容** 入居者の見守りやレクリエーションのお手伝い、洗濯物の折り畳みなど
- 備考** 上履きを準備、動きやすい服装。
※事前に面談を行います。

お問い合わせ / かまボランティア・市民活動センター 0948-42-0751

心も体もリフレッシュ

在宅介護者の集いリフレッシュ事業

7月12日(木)、在宅介護者の集いリフレッシュ事業を開催し、自宅で家族の介護をしている方やその経験を持った方々14名で、朝倉市にある原鶴温泉延命館に行きました。

着いてすぐに温泉の案内板が目にとまり、入浴をした方は「あせらずゆっくりお湯につかれた」「明日起きたら美人になっていけるような気がする」と、冗談交じりに話されながら楽しめました。



昼食は、落ち着いた雰囲気の後からは道の駅原鶴に行きました。店内には食材や生花、雑貨などが並んであり、家族へのお土産



を選んだり、商品を見て回ったりと、思いおもいに過ごしました。

初めて参加された方からは、「夫は外での出来事を話すと喜んでくれるので、今日の事を伝えます。みんなと楽しく過ごして、日頃の疲れもとれ、参加してよかったです。」と、感想をもらいました。

炭 鉱 の 記 憶

下臼井行政区にお住まいの田中ナツミさんに話を伺いました。

田中さんは、16歳の頃から下臼井にあった吉隈炭鉱の選炭場で働いていました。エンドレスからベルトに乗って流れてくるポタ混じりの石炭を、程度の

良し悪しで選別し、ベルトの真ん中にあるポケットに落とす作業をしていました。形も大きさもバラバラな石炭を、1日に何千個も選別するため、軍手はすぐに破れてしまい、休憩時間の度に縫って補強し再利用したそうです。



エンドレスとは、鉄製のロープを回転させ、そのロープに車両を連結して運搬する方法で、急なカーブで脱線トラブルが発生しないよう、カチキリと呼ばれる係員が見張りをしていました。

また、水洗機で洗浄された微粉炭は、水とともに少し離れた場所の沈殿バックに流し込み、数日間溜め置いたのち上澄みの水を川に流します。沈殿した微粉炭は、豆炭の原料として加工され、家庭の暖房や料理などに利用されました。

取材に同席した新道行政区の坂口勲さんは、「昭和20年3月頃、B29と思われる爆撃機が碓井の上空を通過し、あたりは日暮れのように薄暗くなる程だった。間もなくして爆撃音が聞こえ、この後太刀洗飛行場が爆撃された」と話されました。働き盛りの男性たちのもとには、軍部からの召集令状が届き、炭鉱で働く男性は限られていたそうです。



9月の総合相談

法律相談

と き：9月20日(木) 13:00～16:00

ところ：稲築住民センター

※法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早目にお申し込みください。



心配ごと相談

と き：9月12日(水) 13:00～15:00

と き：9月26日(水) 13:00～15:00

※心配ごと相談の会場はいずれも稲築住民センターです。

山田ふれあいハウスからのお知らせ

山田ふれあいハウスホールの紹介

山田ふれあいハウスは、子どもたちから高齢の方まで幅広い年齢層の方々が利用されています。特に囲碁や将棋は盛んに行われ、腕を磨かれているようです。子どもたちは、宿題や読書など思い思いに時間を過ごしています。利用は無料ですので、近くに来られた際には、ぜひお立ち寄りください。

開館日 月曜日～日曜日

開館時間 午前9時～午後7時まで(4月～10月)

午前9時～午後5時まで(11月～3月)

休館日 お盆(8月13日～15日)、

年末年始(12月28日～1月4日)

問い合わせ先

嘉麻市上山田502番地6 TEL 0948-52-1847

指定葬祭場紹介

いすや会館



嘉麻市牛隈1822

☎(0948) 57-4444

葬儀を終えてご家族様を見送る時最後に「ありがとうございます」とのお言葉を頂ける事がございます。私共一同、葬儀を通して喜びを感じる時でもあります。これからもより一層お客様の立場に立って、ご奉仕させていただきます。

又、事前相談等も常時承っておりますのでお気軽にご相談ください。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、いすや会館を含め、市内に8ヶ所あります。

セレモニーホールおおつか…………… ☎52-1212
 かほ葬祭 あじさい会館…………… ☎62-5566
 善光会館 稲築会場…………… ☎83-5000
 おかむら葬祭岡村会館…………… ☎42-4420

飛鳥会館 南斎場…………… ☎42-4241
 きど葬祭やまさ碓井斎場…………… ☎62-4499
 ひさつね会館…………… ☎52-0758

香典返し・寄附

6月1日～6月30日受付分

◆香典返し

〔漆生南部〕

親族 故 上 上 瀧 瀧 完 洋 子 介 様 様

〔鴨生町〕

親族 故 角 角 田 田 玉 子 涉 様 様

〔尾浦第一〕

親族 故 萩 萩 尾 尾 富 征 美 子 男 様 様

〔神幸〕

親族 故 松 松 岡 岡 ツ ヤ 子 吉 様 様

〔西川〕

親族 故 田 田 中 中 和 肇 子 肇 子 様 様

〔小野谷〕

親族 故 瓜 瓜 生 生 和 寿 子 幸 様 様

◆一般寄附

〔市外〕 嘉穂の名水愛好者一同 様

◆物品寄附

〔子育てリユース〕

鴨生第二 吉田 雅子 様

才田日吉 匿 松隈 明美 様

飯田 松隈 明美 様

飯田 佐藤 麻美 様

みなさまの善意、心より厚く、お礼申し上げます。

笹原 瀧本 里美 様
さくらが丘 西藤加那会 様
中山田下 佐藤 宗利 様
嘉穂才田 大屋 可愛 様
匿名 名 様
桂川町 岡本 千郷 様

〔アルミ缶〕

漆生南部 西田 幸子 様
漆生南部 市原登志彦 様
漆生南部 岩田 勇治 様
漆生南部 西岡 聖 様
漆生中央 田中茶舗 様
西岩崎 永光 昌弘 様
口春 高木久美子 様
鴨生第一 匿名 名 様
鴨生第一 花村 誠市 様
漆生東 匿名 名 様
百々谷 吉元 悦子 様
下宮 ライブハウス おおつか様

猪之鼻 菊池 春政 様
立石 矢野 千恵 様
大隈 匿名 名 様
大隈 岡崎 和美 様
石ヶ崎シニアクラブ楠 様
小西モーターズ 様
口春11組 様
鴨尾第二ふれあい いきいきサロン 様

〔リングプル〕

漆生中央 新見 慶子 様
東岩崎 匿名 名 様
漆生東 匿名 名 様
鴨生第一 中嶋トシ子 様
辻中籠 永水 清子 様
鴨生町 後藤ノブ子 様
飯田 碓井ひかり幼稚園 母の会 様

西川 井上千代子 様
下宮 三好 邦央 様
木城 樋口えり子 様
木城 笹尾 航希 様
猪之鼻 菊池 春政 様
ゆうひが丘 ゆうひが丘 様

つばさ学園 いきいきサロン 様
つばさ学園 様
山野第一 アトリエM 様
鴨生第一 匿名 名 様
辻中籠 永水 清子 様
鴨生町 後藤ノブ子 様
嘉穂手話の会 様
嘉麻市福祉事務所保護課 庶務係 様
教育ナビゲーション(株) 様
清浄学園 様
東岩崎 匿名 名 様

代、淵上昌子、大塚ひとみ、飯田篤子、久保睦子
〔漆生中央〕漆生中央6組(九口)
〔稲築才田〕山本虎彦、大山邦夫、大山喜秀、大木政敏、大木貞夫、木下国光、奥迫文男、向井愛子、大山博之、長町カメ子、吉浦孝二、福田卓也、東小野智、高鍋厚、桑野英俊、曾我部美枝子、白石ツタエ、茅野廉平、兵道相和、片丘末喜、松尾久士、松尾博昭、奥迫政則、野崎茂
〔口春〕平田裕子
〔山野第一〕中山悦子
〔鴨生第二〕渡邊勝美(三口)
〔平第二〕大山征男、山本康治、西村光昭、竹村恵美子、清川栄、大利宗嗣、東川文子、武田憲児、西坂勝正、岩橋トシ子、渡辺富美子、桐原理枝、花田匡哉、駒山登志子、富山澄等、辛島貴嗣、西野はつ江、松熊タケ子、野川勝博、日田キヌ子、松岡俊秀、井下雄次、松本信子、西村富士子、大園節子、山室伸次、野口明美、金国大介、手柴敏幸、伊藤英亟、嶋田浩二、田中裕士、今村久子、西田美智子、曾我健太、地藏原満、三宅信義、島田鋼一
〔藤見台〕匿名
〔枝坂〕安井かつみ、重松昭、阿座上利雄、渡邊照男、古賀洋子、金納好明、田中清、田振利之、那須勝彦、草場辰巳、山下萬年、和田勝雄、最上学、永水明美、清家幸江、小波俱子、辻田由利、田中和子、跡部静代、上田歌子、中村時和、中谷研一、有馬秀光、谷口信典(二口)、笹栗孝助、福田国広、出嶋浩二、森章枝、有限会社山田電気、前橋シゲ子、橋本玲子、岡本拓彦、藤野學、狩野節子、西坂和子、川端美恵、手島省治、村松美代子、立石和博、谷口富美枝
〔鴨生北町〕山田愛子
〔熊ヶ畑第二〕笹尾己巳子、大里清美、金崎文子、伊藤浅男、金崎寛治、笹尾農幸、平嶋ミユキ、平嶋紀美敏、笹尾義信、笹尾実、丸山基樹、大塚剛史、笹尾俊朗、大里清己、伊藤潤
〔神幸〕溝口晴水、樋口豊、原田敦子、原田豊介、井上絹枝、村上フクエ、村上曙生、渡辺純一、樋口毅、小山英昭、渡辺利子、長与泰三、松岡宏明、松岡サト子、羽井百合子、植上礼子、井上政子、市原隆志、中場キヨ子、甲斐キワ久、小屋野治、永田和秀、松岡チトセ、松岡正子、松岡敦子、森昌史、松岡美知子、松岡チエ子、大里タツ子、此経久仁男、松岡ツヤ子、小屋野恵美子、有吉章代
〔天神〕中野達雄、高橋弓子、高橋武士、森田信子、岩崎洋子、岩崎義治、鎌田ヨリ子、井上智子、赤木トヨミ、田上真由美、和田悦子、松岡幸子、渡辺ヤチヨ、木下俊明、吉国厚子、鷲谷典子、武谷節夫、井上益子、武谷トキ子、赤木松夫
〔下宮〕坂本智恵子、井上学、平野千恵子、椿甫、石松初美、仲道正行、小野京子、今村きよ子、松岡伸彦、佐野敦、加来京子、大塚秀樹、本岡サナエ、大上啓子、古賀聖一、重松嘉隆、重松鈴子、山藤やす子、篠原孝一、森茂、内橋商店(内橋伸彰)、椿耕治、濱田啓子、廣谷毅
〔木城〕岩見由紀子、有山和子、田中ミチ子、大塚静、且元ミヨ子、石原口節子、竹中ミツ子、梶原セキ子、蒲原とも、米元ナツエ
〔大橋〕大村月代
〔中央〕牟田幸子、黒川朝子、小島齒科
〔原町〕松岡平、寺田和子、柴田晴吉、松井晴枝、山木正夫、國本美紀子、高野敏寛、高倉純子
〔猪之鼻〕梅野明、江藤ヒサ子、本間栄慈、小埜英夫、川崎満里子、久恒道臣、菊地春政、渋谷道代、縄田順子、大和義子、原田寅雄、早川進、浦田敏幸、坂本紀子、吉竹孝二、西野正則、加茂民雄、野北栄子、浅田和敏、明石明俊、原田智子、早稲田護、熊谷征二
〔三菱第二〕辻岡昭子
〔立石〕矢野久紀、山口松枝、府川文字

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。
(敬称を省略させていただきます)
(順不同で掲載しています)

6月1日〜6月30日受付分

〔在宅介護者の集い(こころ)〕西田弘子、中村妙子、佐々木登美枝、村上富美子、松岡美知子、豊田敏雄、松岡久邇子、國武美千

義援金をお寄せいただき、ありがとうございます
福岡県大雨災害により被害を受けた方々を支援するため、義援金をお寄せいただいています。誠にありがとうございます。
6月1日〜6月30日受付分
第10回嘉麻市絵画交流展
実行委員会 松岡 修一様
実行委員長

〔市外〕原田亜起子、牧口輝代

ふるさとへの
手紙
No.150



東京都在住
たけひさ のぶひろ
武久 伸浩さん
旧山田市出身



明るい未来へ

故郷である旧山田市を離れて、早いもので30年以上の年月が経ちました。今では東京での生活にどっぷり浸かり、毎朝、満員の通勤電車の中で揺られ、あわただしく過ごしている毎日です。

さて、必要に迫られ、帰省する度に感じることは、故郷にはなんとも言えない、ホッとした気持ちを感じることができません。小学校のときに遠足で登った大法山や日が暮れても魚釣りを楽しんだ山田川、また実家の近くの神社などは、その当時の面影が漂っています。

何よりも、清々しい気分

させてくれたのは、早朝に母校である山田中学校を訪ねた時の事でした。朝練中の生徒や登校中の生徒達が、通りすがりの私に元気よく、「おはようございます」と爽やかな挨拶をしてくれました。自分たちの頃は、あまりしていなかったのではと反省すると同時に若者達の活気を感じ、パワーを貰った気分でした。この街の未来は、明るいと思うほどでした。

私にとって、幼い頃の想い出が随所に感じ取れる場所は、ここ旧山田市以外にはありません。どうか住ざれていらつしやるみなさまの力をお借りしながら、何時までも母なる故郷である旧山田市の引き継がれた火が永らえますことを、遠方よりお祈りしております。

最後になりましたが、地元でご活躍のみなさまの益々のご発展を祈念致します。追伸 帰省の際、桂川駅まで嘉麻市バスを利用して頂いており、重宝しています。

編集後記



(おがわ)

ふるさとへの手紙では、久しぶりに訪ねた母校で出会った、後輩たちとの爽やかなやり取りが書かれています。素敵なエピソードに、とても誇らしい気持ちになりました。



(ふじい)

在宅介護者の集いリフレッシュ事業は、介護をされている方々の交流や日ごろの疲れをとることを目的に年一回開催しています。今回は新たに3名の参加があり、参加者同士で楽しく過ごされました。



(いとう)

地域に出ると、広報紙の取材をきっかけに知り合った方から声をかけてもらうことがあります。これからは広報紙を通じてみなさんとのつながりを増やしていきたいと思います。



(さかた)

訪問や取材を通して出会う人たちの素敵な笑顔や楽しい話からたくさんの元気をもらっています。いつもあたたかく迎え入れていただきありがとうございます。



(うちだ)

P6では千手行政区の「どうぎょうより」を紹介しました。「おかんのんこ」や「どうぎょう」は、地域のことを知るきっかけとなり、かけがえのない人とのつながりになると思いました。



(やました)

突然の大雨により被害を受けた方の家を訪問しました。災害のおそろしさを肌で感じると共に、災害は誰にでも起こりうるものだという事を改めて実感しました。



(やひろ)

炭鉱の記憶のイラストは、話を聞いて選炭場での作業や軍手を補強の様子を描きました。作業の内容を聞き、たくさんの方が生活を支えていたことを実感しました。

社協だよりクイズ



「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で図書券(千円分)、ポストカードセット(4枚組)をそれぞれ1名の方にプレゼントします。

問題

平成29年度地域福祉活動推進部門では、広報活動の推進において、広報紙「えがお」の発行、ホームページでの情報発信のほかは何を使って情報を発信しているでしょうか。

- (1) ツイッター
- (2) ブログ
- (3) インスタグラム

● 応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、8月31日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

● 送付先 〒820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3 嘉麻市社会福祉協議会
E-mail: tiiki@kama.syakyo.com

● 前号のクイズの答え

(1) 安全祈願

馬見山山開きでは、馬見山キャンプ場で安全祈願が行われました。

● 応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・表紙の子どもの笑顔に、とても元気をもらいました。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。